ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

基本情報

組織名•所	まち&むら研究所(地域食品部・地域産業部・地域文化部)									
役職	代表									
氏名	谷本 亙			ふりがな	たにもと わたる		生年	1	1958年	
	住所		Ŧ	929	-0346	石川県河北郡津幡町潟端そ58の3				
連絡先	固定電話							携帯電話		090-2030-3672
	メールアドレス		tar	taniwata@spacelan.ne.io						

経歴・取組内容、取組分野等

な経 歴 受

主な経歴・受賞歴

◆医療法人社団やバ労会リループ及び関連企業での客員ティレクター ◇NPO法人医療を未来につなげる会理事・事務局長 <受賞> 金沢青年会議所TOYP大賞 候補(平成3年、1991) 富山青年会議所TOYP大賞 候補(平成4年、1992) 石川県商工会連合会 能登空港活用ビジネスプラン最優秀賞受賞(平成11年、1999)

日川末岡工芸建日宝 配金工売(日間にアホワンの版図が見ませて (下版11年、1898) デジタルコンアン大賞文化部門「能登社氏」総合監修 (平成15年、2003) 南砺市山田地区シンポジウムについて永年支援に関する表彰(平成19年、2007) 氷見商工会議所創立60周年記念表彰(地域振興部門・日本商工会議所会頭表彰・平成23年、2011)

主な取組内容、実績等

○酒造支援と日本の酒蔵のビジョンまで

◆1980年代からの富山県が発祥の酒蔵トラストによる酒蔵支援活動に起源から関わる。(酒造労務の研究、酒蔵トラスト全 国サミット、富山県コロ ンブス計画、地酒列車イベント等)。そして日本の酒蔵のビジョンとなる2002年酒造中央会での酒蔵維持 発展システム論を構築した。石川県内の酒造組合委員、清酒学校の講師などの人材育成も勤める。 また、発酵食品全体への関わりについて紹介と啓発活動を行ってきた。文春文庫「日本酒の愉しみ」では巻頭論文において、人類史上における日本

酒と酒蔵のあり方を位置づけている。 他の分野でも、地方にあっての活動においても常に日本における一般化、理論化に務めてきた。NIRA(総合研究開発機構)での、地方メディア、デザイ

ン、外客来訪促進、吟醸酒、和漢薬、地方都市論などの研究報告において具現化している。
◆執筆活動では雑誌にカップ酒紀行1と2を出し、それがカップ酒ブームのきっかけとなった。酒類の選択ではロンドンでの日本酒売り場の品揃えを行った。又、酒蔵、フィン、糀などをはじめとして発酵食品、地域食品などの加工から販売イベントまでをトータルに関わり、そこから派生する販売施設、旅

館、民宿の食から種類の改善提案までを行ってきた。

◆農林水産省食の地域モデル事業での総括コーディネーターとして関わる。酒、食、旅館、旅、観光、産業観光に関するアドバイザーなど講演活動 も多数有り。県や市事業の審査員、評価員の立場も多い。

◇2000年からの西田幾多郎記念哲学館の構想策定から関り、基本構想、運営計画、新全集計画支援、運営委員会委員と委員長として現在まで関りを持っている。併せて、地元エフエムかほくでのレギュラー番組とYouTubeでの、西田幾多郎の生涯と友人などについての関りを発信している。出身地である富山県南砺市福光の政治家松村謙三の顕彰活動を通じて、農政、政治史との関りを探求する活動をしており、学会発表とともに公開講 座などで発表している

座後とて完表している。
◆2014年南砺市利賀村地区アドバイザーとして薬になる山構想を推進して、さらに石川県、鳥取県などの専門家関係者とのネットワークによって中山間地域の雇用と所得向上に寄与する素材として育成を図っている。その後に2014年医療関係の支援活動、さらに2022年NPO設立にも関わっている。2015富山県新世紀産業機構地域資源ファンド事業「かぶら寿しの製造過程で発生する「本漬け発酵液」を活用した栄養機能食品や万能調味料の開発・販売事業」支援2017七尾商工会議所、小規模事業者地域力活用新事業全国展開支援事業報告書「特産品の長野県内展開」、北

酵母の日本酒アンケート調査」製品デザイン&PR関連

◇近年の主な活動

石川県中小企業団体中央会いしかわものづくりフォローアップセンター活動 歴史、地域の偉人の発掘の活用についての講演と活動を行っている。 加賀藩ゆかりの地ツアーでのコーディネーター(射水市、魚津市、高岡市、富山市) ⇒全体計画、資料作成、ガイド 生薬栽培の支援、促進と商品開発及び販売促進

ィテイル西田幾多郎として、YouTubeでの西田幾多郎の生涯を追う対談番組

富山県特産のモチ米新大正餅の再発見及びブランド化事業 トルコ産オリーブオイルと氷見イワシ組み合わせた缶詰の商品化 2023 総務省小矢部市北蟹谷地域活性化協議会 専門アドバイザー活用事業において、栽培品種の新たな取り組み、マーケティングアドバイス、さらに西田幾多郎記念哲学館とつなぐ活動において歴史文化遺産の継承と再発見に貢献した。

内 容 実 績等

	•	観光	文化資源を生かした観光地づくり									
取		移住・定住・関係人口										
組	•	農林水産業	、 醸造食品、加工と直売所運営などから継続しての支援									
分野	_		旅足及叫、//II工(担力が) (足) (という) (という) (という) (ない) (という) (
$\overline{}$		起業支援										
テー		まちなか再生	(
マ	•	集落再生	地域での定住など含めての新たな価値づく	0								
\smile		環境	(
		その他	(
3.	関連	ニホームページ										
			名称	アドレス								
4.	ふるさと	対団での実績		la samura de sa								
		外 活 部 用	◆2006年度~08年度 石川県白山市 「白山麓地	域産業観光冉生事業」								
		専 助 門 成										
		家										
		%	◆2021年度 長野県阿智村									
		部 短 専 期	◆2019年度 富山県小矢部市 ◆2018年度 熊本県人吉市									
		門診家断	◆2017年度 鹿児島県十島村									
		派。	◆2016年度 三重県熊野市 ◆2015年度 愛媛県東温市									
		15	◆2014年度 福島県伊達市 「地域づくり、収益事: ◆2013年度 石川県志賀町、和歌山県古座川町	業模索」								
			◆2012年度 兵庫県加東市									
			◆2010年度 岐阜県輪之内町 ◆2009年度 富山県南砺市、石川県奥能登									
			◆2008年度 長野県南木曽町									
		地 セ 域 ミ	◆2008年度 長野県 セミナーテーマ: 「長野県の魅	カづくり」								
		再ナ生										
		_										
		ŧ	▲0010年度 □庫県加京士									
		Ø	◆2013年度 兵庫県加東市									
		ほ か										
5	財団幸	展告書										
ĺ	W) EM T		名称	アドレス								
	令和	3年度 新・地域再生マ	ネージャー事業	https://www.furusato-zaidan.or.ip/wp-content/uploads/2017/03/45ff1a477f455b10821212c56a1abe1c.pdf								
		元年度 新·地域再生マ		https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/R1chiikisaiseihoukoku.pdf								
	. ,,,,	30年度 新·地域再生マ 29年度 新·地域再生マ	1 2 1 2 2 2 2	https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2019/06/H30chiikisaiseihoukoku.pdf https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/03/H29chiikisaiseihoukoku.pdf								
		28年度 新・地域再生マ		https://www.furusato-zaidan.or.jp/wp-content/uploads/2017/06/H28 chiikisaisei houkokusyo.pdf								
	平成27年度 新・地域再生マネージャー事業			http://www.furusato-zaidan.or.jp/H27jigyouhoukokusyo.pdf								
		26年度 新・地域再生マ		http://www.furusato-zaidan.or.jp/H26jjgyouhoukokusyo.pdf http://www.furusato-zaidan.or.jp/H25jchiikisaisei-ijgyouhoukokusyo.pdf								
	平成25年度 新・地域再生マネージャー事業 平成24年度 新・地域再生マネージャー事業			http://www.furusato-zaidan.or.jp/nzgichiikisaiser-jigyounoukokusyo.pdr http://www.furusato-zaidan.or.jp/n-H24-shinchiiki-houkokusyo.pdf								
		8年度 地域再生マネー		http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1239174062659.pdf								
6. 写真・ひとことPR												
				くひとことPR〉								
				関わったことはじっくりとやり続けてきたことが多いです。実は最初は切っ掛けというのも多く。次なるものへ挑戦の日々が今日まで続いてます。日々歴史、思想、宗教、医療、生物分野などの文献と格闘し、自身の								
				故郷での人物の顕彰活動を続けている。すぐに役立つことはすぐに役立たなくなると思います。他の専門家								
			1 min	にはできない、次世代につなぐじっくりと取り組んでいく事業を支援していきたい思っています。これまでも10年以上続いている活動はかりに取り組んでいます。短期的なものは結果としてありませんでした。								
			A TATA	マールル・マー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー・コー								
1												